

3類型	農林水産物	通巻番号	2-27-007
地域資源名	りんご	認定日	平成28年2月3日
地域	青森県弘前市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：青森県産搾汁りんごの未利用部分を原料とした調味料（濃縮りんご果汁）等の製造と販売

会社名：日本ハルマ株式会社（法人番号1420001009757） 所在地：青森県弘前市大字堅田字神田398

連絡先：TEL：0172-31-6580

FAX：0172-31-6581

事業概要（地域産業資源の活用）

りんごジュース製造時には原料の約30%が未利用となり、そのまま処分されるものが多い。この未利用部分には、ポリフェノールや食物繊維が多く含まれていることからチシマザサの低温高圧圧搾法を応用して果汁抽出に取り組んだ。搾汁りんご未利用部分にチシマザサの搾汁残渣を添加することにより、りんご果汁の製造が可能となり、平成24年に製法特許を取得した。抽出された原液を濃縮した果汁（アップルクリレ）と濃縮の過程で得られる「りんご水」を商品化し販路開拓に取り組む。



【搾汁りんご未利用部分】

新たな需要の開拓の見通し（市場性、販路、商品の特性）

◆市場性

抗酸化物質やビタミン、ミネラルなどを豊富に含んでいる果物を示す「スーパーフルーツ」という市場が米国を中心に定着している。日本では、言葉の浸透こそまだ浅いが、抗酸化力や機能性を持つフルーツ類への関心は確実に高まっている。

◆需要の開拓の方針

アップルクリレはソース、食品原料として、りんご水は化粧品や食料品の基礎原料として販路開拓を行う。

◆商品の特性

アップルクリレは果糖、ポリフェノール、カリウムなどを多く含んでおり、類似しているバルサミコ酢風などのソース類と比較すると、価格競争力は高い。りんご水も他に類例のない商品でりんごの香りが漂い他の基礎原料と比べても競争力がある。



【圧搾機】



【アップルクリレ】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

当社のある弘前市は日本最大のりんご産地であり、青森県内のりんご生産量の約16%がりんごジュース原料として利用されており、未利用部分の有効利用となる本事業の果たす役割は大きい。また、本事業では搾汁りんごの未利用部分を利用することから、りんごジュース製造工場と連携して事業を進める。